

高等院校 日语专业 八级考试

试题与分析

(2002—2011)

主编：杨诎人 谭晶华
编委：谭晶华 修刚
于日平 刘利国
许宗华 于荣胜
潘寿君 王健宜
宋协毅 徐冰
宿久高 李强
蔡全胜 纪太平
杨诎人

 高等教育出版社
HIGHER EDUCATION PRESS

总 2002—2011 十年真题冲刺备考。
名家点评，掌握最新最准的考试动向。

高等院校 日语专业

八级考试

试题与分析

(2002-2011)

主编：杨诎人 谭晶华

编委：谭晶华 修 刚

于日平 刘利国

许宗华 于荣胜

潘寿君 王健宜

宋协毅 徐 冰

宿久高 李 强

慕全胜 纪太平

杨诎人



图书在版编目(CIP)数据

高等院校日语专业八级考试试题与分析：2002～
2011 / 杨诎人，谭晶华主编。-- 北京：高等教育出版
社，2012.8

ISBN 978-7-04-035792-9

I. ①高… II. ①杨… ②谭… III. ①日语—高等学
校—水平考试—题解 IV. ①H369.6

中国版本图书馆CIP数据核字(2012)第155611号

策划编辑 李炎
责任编辑 张博学

责任校对 张博学
责任印制 朱学忠

封面设计 于文燕

版式设计 刘艳

出版发行 高等教育出版社
社址 北京市西城区德外大街4号
邮政编码 100120
印刷 保定市中画美凯印刷有限公司
开本 787mm×1092mm 1/16
印张 16
字数 385千字
购书热线 010-58581118

咨询电话 400-810-0598
网 址 <http://www.hep.edu.cn>
<http://www.hep.com.cn>
网上订购 <http://www.landraco.com>
<http://www.landraco.com.cn>
版 次 2012年8月第1版
印 次 2012年8月第1次印刷
定 价 30.00元(含光盘)

本书如有缺页、倒页、脱页等质量问题，请到所购图书销售部门联系调换
版权所有 侵权必究
物 料 号 35792-00

编委介绍

谭晶华 上海外国语大学教授、博士生导师

修 刚 天津外国语大学教授、解放军外国语学院博士生导师

于日平 北京外国语大学教授、博士生导师

刘利国 大连外国语学院教授

许宗华 解放军外国语学院教授

于荣胜 北京大学教授、博士生导师

潘寿君 北京第二外国语学院教授

王健宜 南开大学教授

宋协毅 大连大学教授

徐 冰 东北师范大学教授、博士生导师

宿久高 吉林大学教授、博士生导师

李 强 北京大学教授、博士生导师

蔡全胜 大连外国语学院教授

纪太平 厦门大学教授

杨诎人 广东外语外贸大学教授、博士生导师，广东华商学院教授

日语专业八级考试全称“高等院校日语专业八级考试（大学日本語専攻生八級能力試験）”，自2002年起实施，至2011年已满10年。我们将这10年的试题整理出版，供日语教学者和学习者准确了解日语专业八级考试全貌及其发展历程作参考。

日语专业八级考试属于尺度参照性标准化考试，根据《高等院校日语专业高年级阶段教学大纲》要求制定的考试大纲规定命题（2005年起按重新修订的新考试大纲命题）。考试范围包括听、读、写、译四个基本技能和日本语言、文学、文化等知识。

考试分客观题和主观题两大部分。客观题中，“听力理解题”测试考生对有声语言的理解能力和获取有声信息的能力；“文字题”通过汉字读音等测试考生的汉字阅读理解能力；“词汇题”包括常用语和惯用语等，主要测试考生对这些词汇语义的理解能力；“语法题”包括助词、助动词、语法功能词、语句搭配、句型、敬语和古典语法等，测试考生对语法的掌握程度和运用能力；“日本文学与文化题”中，文学题测试考生对近现代文学史和文学作品知识的掌握情况，文化侧重于测试考生对日本国情知识的了解程度；“阅读理解题”分长篇和短篇两种，测试考生的阅读理解能力；“完型填空题”测试考生的逻辑推导能力。

主观题中，“翻译题”形式主要为中译日，内容为报刊杂志上的文章和一般文学作品，测试考生能否熟练地运用翻译理论与技巧，将母语和对象语进行互译的能力；“写作题”主要测试考生的笔头表达能力，要求作文必须符合写作规范，语言通顺，用词得体，格式正确，结构合理，生动感人，言之有物，具有较强的说服力。

我们对2003年度和按新考纲实施的2005年度八级考试题进行了项目分析研究，所得数据表明，该考试达到了全面、客观评估各日语专业点水平和考生实际日语语言能力的预期目的。同时，对2004年的作文卷所作抽样调查发现了许多值得引起重视的问题。以上分析一并编于本书中，以供大家参考。

由于匆忙编就，难免有疏漏之处，敬请日语界同仁批评指正。

编 者
2012年3月

目 录

2002年大学日本語専攻生八級能力試験問題	1
2003年大学日本語専攻生八級能力試験問題	21
2004年大学日本語専攻生八級能力試験問題	42
2005年大学日本語専攻生八級能力試験問題	63
2006年大学日本語専攻生八級能力試験問題	82
2007年大学日本語専攻生八級能力試験問題	101
2008年大学日本語専攻生八級能力試験問題	121
2009年大学日本語専攻生八級能力試験問題	142
2010年大学日本語専攻生八級能力試験問題	163
2011年大学日本語専攻生八級能力試験問題	182
2002—2011年高等院校日语专业八级考试参考答案及翻译、作文用纸	203
高等院校日语专业八级考试的信度及效度分析	215
高等院校日语专业八级考试作文问题分析	225
高等院校日语专业八级考试分析	236
附录 2010年高等院校日语专业八级考试成绩统计数据表和 术语说明	244

2002年大学日本語専攻生八級能力試験問題

聴解問題 (3×10=30点)

- | | | | |
|-------|---|---|---|
| 1. A | B | C | D |
| 2. A | B | C | D |
| 3. A | B | C | D |
| 4. A | B | C | D |
| 5. A | B | C | D |
| 6. A | B | C | D |
| 7. A | B | C | D |
| 8. A | B | C | D |
| 9. A | B | C | D |
| 10. A | B | C | D |

総合問題

(試験時間：100分間)

注意：解答はすべて解答用紙に書くこと。

I

一、次の文の下線をつけた言葉は、どのようなものに当たるか、それぞれの
A、B、C、Dから一つ選びなさい。 (1×10=10点)

11. あいつは みがってな男だ。
A. 身勝手 B. 未勝手 C. 見勝手 D. 実勝手

12. ばんしよう繰り合わせる
A. 万象 B. 万勝 C. 万障 D. 万帳
13. そろばんをはじく
A. 引 B. 弹 C. 打 D. 爪
14. はくりよくを欠く演説
A. 魂力 B. 薄力 C. 逼力 D. 迫力
15. ひなたぼっこをする子供たち
A. 雛 B. 火鉈 C. 日向 D. 鷺田
16. 生粹な江戸っ子
A. せいすい B. しょうすい C. きすい D. きっすい
17. 県内屈指の企業家
A. くっし B. くつざし C. くっざし D. くつゆび
18. 採用する側は強気になった。
A. きょうき B. つよき C. ごうき D. つよけ
19. 吉報をまっている。
A. きつほう B. きちはう C. きっぽう D. きつぼう
20. 消印のある手紙
A. しょういん B. けしいん C. しょうじるし D. けしじるし

II

二、次の文の（　　）に入る言葉はどれか。それぞれA、B、C、Dの中から一番いいものを一つ選んで入れなさい。（1×10=10点）

21. 通信販売に人気が集まっている。確かに便利なものであるとはいえ、実際に品物を見ないこと（　　）は、安心できそうもない。
A. で B. に C. から D. まで

22. なぜ、彼女はわたしに相談してくれなかつたのだろう。わたしに相談してくれさえすれば、いくらでも力になつた（　　）。彼女の立場を思うと分からぬでもないが、いまさらながら、悔やまれる。
- A. ものの B. ものだ C. ものか D. ものを
23. 他人を犠牲にする（　　）なしに、個人の望みを達成することは困難だと考へている人もいます。
- A. の B. こと C. もの D. ところ
24. あそこの家の父親は、毎日朝から酒を飲んで暴れている。息子は仕事もせず賭事に夢中になっている。まったく、父も父（　　）子も子だ。
- A. と B. では C. なら D. にして
25. この問題については、あなた（　　）お考えがおありでしようが、こここのところは私の言うとおりにしてください。
- A. 向きの B. なみの C. 次第の D. なりの
26. 驚いたことに彼の証言は、何から何までうそ（　　）であった。
- A. ずくめ B. まみれ C. ついで D. がち
27. 人間関係でこんなに苦労するなら、（　　）この会社をやめてしまおう。
- A. いっしんに B. いったい C. いっき D. いっそ
28. 消費者の反応は（　　）で、商品についての特別な意見はなかつた。
- A. まちまち B. ぼつぼつ C. ちやほや D. むちやくぢや
29. 失敗を重ねても、いっこうに気にする様子はない。あいつは實に（　　）男だ。
- A. あっけない B. くすぐったい C. しぶとい D. すばしこい
30. またしても現職大臣の汚職が発覚した。このままでは内閣が総辞職（　　）すまないだろう。
- A. せすには B. せすにも C. しなくても D. しては

三、次の言葉の解釈にふさわしいものをA、B、C、Dの中から一つ選びなさい。 (1×10=10点)

31. 手を拱く

- A. 手を出せずに傍観すること
- B. 手を高く上げること
- C. 他人を助けること
- D. 他人に譲ること

32. 目に物言わす

- A. 目配りで相手にこちらの意を知らせること
- B. 目は言葉を発することができる、ということ
- C. 自分の目で物事を実際に見極めてから、口に出して言え、ということ
- D. 口に出して言うだけでなく、目つきで相手に気持ちを伝える、ということ

33. 足下を見る

- A. 他人の足元を見ることができること
- B. 自分の足元を見ることができること
- C. 人の弱みにつけ込むことを言うこと
- D. 人の強みに付け込むことを言うこと

34. 口が奢る

- A. 人に美味しい食べ物を食べてもらうこと
- B. 颗沢な食生活をおくること
- C. 毎日好きな食べ物を食べていること
- D. 毎日人に奢ってもらうこと

35. 耳に釘

- A. 同じ事を何度も繰り返し聞かされて、うんざりしてしまうこと
- B. 念のために注意したり、忘れないように警告しておくこと
- C. 世俗の、汚れたことを聞いた耳を洗い清めること
- D. ひどく耳を傷つけること

36. 花より団子

- A. 美しいものより醜いもののほうが良い、ということ
- B. 実際にやってみなければ分からない、ということ
- C. 十分に注意しなければいけない、ということ
- D. 外觀よりも内実を取る、ということ

37. 頭が動けば尾も動く
- 先頭に立っている者が行動を起こせば、下についている者も動くということ
 - 先頭に立っている者が何かを言うと、下についている者は反対すること
 - 頭が動くと全身が動くようになること
 - 動物の頭と尾が一緒に動くこと
38. 壁に耳あり障子に目あり
- 密談はどこでしても密談にはならないこと
 - どこで誰が聞いているか、想像できないこと
 - 壁に聞いている人が座り、障子に見ている人が描いてある、ということ
 - どこで誰が聞いているか見ているか、わからない。密談はもれやすい、ということ
39. 気軽ければ病軽し
- その必要が全くないのに、自分で気にして悩むこと
 - よくよすることは、体によくない、ということ
 - 自分の病気に神経質な人よりも、気を使わずに樂天的な人の方が病気が治りやすい、ということ
 - 気を使わずに樂天的な人より、自分の病気に神経質な人の方が病気が治りやすい、ということ
40. 口八丁手八丁
- 口も大きいし、手も長い、ということ
 - 口が小さくて、手が短い、ということ
 - 口も下手で、手も不器用だ、ということ
 - 口も達者で、やることも巧者である、ということ

四、次の諺の解釈に、最も適当だと思う諺をA、B、C、Dの中から一つ選びなさい。(1×5=5点)

41. 「事が終ってから悔いても、取り返しがつかない」というのはどれですか。
- | | |
|------------|----------|
| A. 後の祭り | B. 急がば回れ |
| C. 後悔先に立たず | D. 短気は損氣 |

42. 「どんな土地でも、慣れると住み心地のよい都のような気がしてくる」というのはどれですか。
A. 住むばかりの名所 B. 住めば都
C. 家は弱かれ主は強かれ D. 家の高いより床の高いがよい
43. 「気性がさっぱりして、潔い」というのはどれですか。
A. 竹を割ったよう B. 竹の先に鈴をつけたよう
C. 先んずれば人を制す D. 酒に呑まれる
44. 「相手の暴言に対し、同様な言葉を言い返す」というのはどれですか。
A. 喧嘩両成敗 B. 言葉は身の文
C. 売り言葉に買い言葉 D. 喧嘩にかぶる笠はない
45. 「考えているだけでは何もならないので、とにかくやってみろ」というのはどれですか。
A. 失敗は成功の基 B. 勉強は成功の母
C. 旨い物は宵に食え D. 物は試し

III

五、次の各文の内容を最もよく表しているものをA、B、C、Dから一つ選びなさい。(1×10=10点)

46. 先日、電車の席に靴のまま立っている子供を見た。小さい頃、同じことをやって親に叱られた僕は、当然、横に座っている父親が注意するだろうと思っていたが、注意するどころか、一緒になって笑いながら外を眺めているではないか。
A. その親子の様子を見た僕は感動した。
B. その親子の様子を見た僕は寒心した。
C. その親子の様子を見た僕は注意した。
D. その親子の様子を見た僕は立腹した。
47. 日本語には、地方によって様々な方言があるが、私は日本語が一つに統一されるようなことをどうかと思う。
A. 私は日本語がむしろ統一すべきだと思う。
B. 私は日本語が統一しない方がいいと思う。
C. 私は日本語がやはり統一した方がいいと思う。
D. 私は日本語が統一するのはまだ早いと思う。



48. 大和言葉にとって、漢字とは、まずその母国語の文脈から切り離された言葉である。母国語の文脈から切り離されているために、それを人々は、より自由に、勝手に使うことが出来る。
- A. 大和言葉とは文脈から切り離されても意味を持つような言葉である。
 - B. 大和言葉とは文脈から切り離されたら意味を持たない言葉である。
 - C. 漢字とは文脈から切り離されてもなお意味を持つような言葉である。
 - D. 漢字とは文脈から切り離されたらもう意味を持たない言葉である。
49. かくしから出した手帳か何かに、五本の平行線をあぶなっかしい手つきで引き始めた時、これに書けよと言って五線原稿用紙を出したらどんなによかろうと、そのくらいのことは考えたが、五線の紙を便箋の代わりにして手紙でも書いたら、ちょっと気取っているぞと、実はそんな考えで、買っておいた。
- A. その人は気取っているなあという感動の気持ちで五線の紙を買った。
 - B. その人は気取ってはよくないという後悔の気持ちで五線の紙を買った。
 - C. その人は気取って何をするかという諦めの気持ちで五線の紙を買った。
 - D. その人は気取ったらしいなあという興奮の気持ちで五線の紙を買った。
50. 昔々、果心居士なる幻術師がいた。借金取りにばったり会ったりすると、素早く自分の顔を撫でる。見る見る別人の顔になるので借金取りはごまかされて立ち去ってしまう。そういうことが続くので、「いかがしてこれほどまでに人の心を惑わすらん」と人々はあきれた。
- A. 人々はその幻術士がよく借金するのであきれた。
 - B. 人々はその幻術士がよく返済せぬのであきれた。
 - C. 人々はその幻術士がよく幻術をするのであきれた。
 - D. 人々はその幻術士がよく人を惑わすのであきれた。
51. 都会の人達は今になって緑の輪だ、快適環境を残したいとか言うけれど、日本はもうすでに効率至上的な考え方方に毒されすぎちゃっているんだ。今頃になって緑が大切だと言っても遅すぎる。行きつくところまで行きつかないとしようがないんじやないか。私は絶望しています。
- A. 緑の輪などと言う必要がなく、山の荒廃は植樹運動を起こせば必ず何とかなるのだ。
 - B. 緑の輪などと言うだけでなく、山の荒廃は我々だけで植樹して直るものではないか。
 - C. 緑の輪などとどんどん言えよ、山の荒廃は掛け声によってはじめて片付かれるのだ。
 - D. 緑の輪などと言ってくれるな、山の荒廃は簡単な掛け声だけで片付くものではない。

52. (母と子の関係の変化による今の二才児は) 地球の重力を実感せず、坂道を上る時、斜面に対して直角になろうとするから、そっくり返ってドタンと倒れる。鼻の穴に豆が入っても、おやという異物感がないので鼻の穴から芽が吹き出す。痛覚が鈍っている上、出血を感じない。当然、怪我が大きくなる。
- A. 今の二才児は原始感覚の喪失した子だ。
B. 今の二才児は先天発育の不完全な子だ。
C. 今の二才児は知覚感覚の全くない子だ。
D. 今の二才児は神経発育のよくない子だ。
53. 戦争放棄を宣言し、どこの国とも仲良くするというのが日本の外交方針だが、これを文字通り実行すると、まるで道徳のない外交にならざるを得ない。どう考えるべきか。
- A. 戦争放棄というのは、道徳のある外交ができるのだ。
B. 戦争放棄というのは、日本が実行すべき外交手段だ。
C. 戦争放棄によって、価値判断のない外交しか出来ない。
D. 戦争放棄によって、価値判断のある外交が出来るのだ。
54. 秋の近づくに連れて、早くも北国の人々は、非常な忙しい毎日を迎えている。夏の日光を惜しんで働いている。稻舟を浮かべて、泥田の中に浸されている人達を夕暮れの中に見えた。山の方では、まだ雪が一メートルも残っているなどという話も聞いた。なんとなく慌ただしい感じでした。
- A. 秋が近づいてくるから、みんなが慌ただしくなった。
B. もうすぐ寒くなるから、みんなが慌ただしくなった。
C. 夏の終りで暑いから、みんなが慌ただしくなった。
D. 雪が残っているから、みんなが慌ただしくなった。
55. この平野の中央にナマコ山と呼ぶ六町ばかりの小丘がある。まるで天から降ったかと言いたいほど、平たい原野にぽつんと盛り上がっているのだが、それはその小丘の南側にいる百姓の持ち丘だった。
- A. このナマコ山は平野が盛り上がってできた丘だ。
B. このナマコ山は天から降って来てできた丘だ。
C. このナマコ山はみんなに嫌われている丘だ。
D. このナマコ山はこの辺りでは唯一の丘だ。



六、次の文の { } の中から、最も適当だと思うものを一つ選びなさい。
(1×10=10点)

56. それでは、さっそく始めますが、文案ができましたら、

- { A. ご覧になつていただけますか。
B. ご覧にいたしましょうか。
C. お見になつていただけますか。
D. お見せいただけますか。 }

57. 部長、稟議は、きのう専務の決裁を

- { A. させてもらいました。
B. させていただきました。
C. もらいました。
D. いただきました。 }

58. アジア広告の今井でございます。いつも

- { A. お世話にしております。
B. お世話になっております。
C. お世話させてくださいております。
D. お世話させていただいております。 }

59. 青木は今ほかの電話に出ております。後ほどこちらから電話

- { A. いただきましょうか。
B. くださいましょうか。
C. いたしましょうか。
D. なさいましょうか。 }

60. 原さん、会社買収の件で至急ご相談したいんですが、部長は今

- { A. お手すきでしょうか。
B. お暇あきでしょうか。
C. お手あきでしょうか。
D. お暇すきでしょうか。 }

61. では、さっそく専務に

- { A. お目に掛かっています。
B. お目に掛かってきます。
C. お目に掛けています。
D. お目に掛けてきます。 }

62. (部長に対して) 社長の随行は大山係長だと

- { A. お聞きになっておりましたが……
- B. お伺いいたしておりますが……
- C. 聞いておりましたが……
- D. 伺っておりましたが…… }

63. 後任の林と申す者を連れて、ご挨拶に伺いたいのですが、ご都合は

- { A. いいでしょうね。
- B. よろしゅうですね。
- C. いかがでしょうか。
- D. どうでしょうか。 }

64. 部長、3種類の企画がありますので、ご意見を

- { A. 聞かれていただきたいのですが……
- B. 聞かせていただきたいのですが……
- C. お聞きくださいのですが……
- D. お聞き願いたいのですが…… }

65. 何もありませんが、どうぞ

- { A. お食べください。
- B. お召しになってください。
- C. お上がりください。
- D. お上がりになってください。 }

IV

七、次の文の意味は、それぞれA、B、C、Dのどの文の意味に最も近いか、それを選びなさい。 (1×8=8点)

66. 花咲きぬ。

- A. 花が咲いた。
- B. 花が咲かない。
- C. 花が咲いてしまう。
- D. 花が咲くだろう。

67. 花咲きたり。

- A. 花が咲いていた。
- B. 花が咲いている。
- C. 花が咲いているだろう。
- D. 花が咲おいた。

68. 花咲くらむ。
 A. 花が咲こう。
 C. 花が咲いているだろう。
 B. 花が咲くだろう。
 D. 花が咲いた。
69. 花咲きなむ。
 A. 花が咲いてしまう。
 C. 花が咲こう。
 B. 花が咲いているだろう。
 D. 花が咲いていた。
70. 花咲きにけり。
 A. 花が咲いた。
 C. 花が咲いてしまう。
 B. 花が咲いていた。
 D. 花が咲いてしまった。
71. 花咲かじ。
 A. 花が咲かない。
 C. 花が咲いていない。
 B. 花が咲かないだろう。
 D. 花が咲いていなかつた。
72. 花咲きけり。
 A. 花が咲いている。
 C. 花が咲いた。
 B. 花が咲くだろう。
 D. 花が咲いていた。
73. 花もぞ咲く。
 A. 花が咲くといけない。
 C. 花が咲こう。
 B. 花も咲いている。
 D. 花も咲く。

八、次の短歌を読んで、との問いに答えなさい。 (2×3=6点)

わが宿の梅の下枝に遊びつつ
 鶯鳴くも 散らまく惜しみ

74. この短歌の季節は次のどれか、一つ選びなさい。
 A. 春 B. 夏 C. 秋 D. 冬
75. この短歌は何句切れか、次から一つ選びなさい。
 A. 初句切れ B. 二句切れ C. 三句切れ D. 四句切れ